



# 祝卒業。学び舎に別れ

都城東高等学校  
都高報

## 東の風

### 校訓

誠実をもって進んで  
実践する人

### 3つの柱

- 国際化に対応できる  
人材の育成  
「グローバル教育」
- 日本人としての  
人格の育成  
「礼節道徳教育」
- 職業教育による  
本物の人材育成  
「デュアル教育」

## 都城東高校第52回卒業式 自動車専攻科第9回修了式



凛(りん)とした雰囲気の中で行われた卒業式・修了式

都城東高校第52回卒業式並びに自動車専攻科第9回修了式は2月23日、本校体育館でありました。保護者、在校生が見守る中、総合ビジネス科、普通科、調理科、自動車工業科の卒業生に卒業証書が、自動車専攻科修了生に修了証書が授与され

### 各学科の代表



総合ビジネス科  
蔵迫太陽さん(高崎中)



普通科(健康福祉・スポーツ)  
麻生茂さん(宮若西中)



普通科(グローバル)  
岩満彩穂さん(三松中)



調理科(5組)  
有村歩華さん(高崎中)



調理科(6組)  
松元莉己さん(三股中)



自動車工業科  
大田健太郎さん(山之口中)



自動車専攻科  
竹下海斗さん(有水中)

ました。式では初めに、各学科の卒業生、修了生一人ひとりの名前が読み上げられ、それぞれの代表が登場、中島修三校長から証書が手渡されました。校長式辞で中島校長は「都城東高校はいつまでも皆さん

の将来を見守る応援団です。1人で悩むことなくいつでも私たちを訪ねてきてください」と呼びかけました。在校生代表では、生徒会長の正村かなめさん(八戸聖ルースラ学院中)が「私たちは先輩方が作り上げてくださった伝統を受け継ぎ、さらに良いものを作り上げます。自動車専攻科の迫尻隆平さん(有明中)も「悔いのない学生生活を送るために、来年度入学する新しい仲間とともに、その校風と伝統をしっかりと受け継ぎます」と誓いました。卒業生代表では徳留千爽さん(沖水中)が3年間を振り返りながら「たっくさんの方々を支えていただいたおかげで高校生活を終えることができました」とお礼の言葉を述べ、在校生、保護者席に

下げる場面もありました。修了生を代表しての答辞は大重達矢さん(高崎中)が「私たちは3月に2級整備士の試験を受けました。専攻科で学んだことを十分に発揮して全員合格を目指します」と誓いました。その後、卒業生はそれぞれの教室で担任から一人ひとり改めて卒業証書を授与され、3年間の学び舎(や)に別れを告げました。

イタリニア半島の東部に位置する世界最古の共和国「サンマリノ共和国」が毎年6月末に開催している「ニッポンまつり」に本校生徒を招へいします。第一回目の今年は、調理科2年の稲留充啓さん(有明中出身)が訪問します。きっかけは、

### サンマリノ共和国が「ニッポンまつり」に招へい 調理科2年の稲留充啓さんが訪問



昨年11月の文化祭「おがたま祭」の特別講演者として同国の駐日特命全権大使を務めるマンリオ・カデロ閣下の来校があり、本校との交流が始まりました。この中で「ニッポンまつり」で学校(本校)のブースを設けませんか」の話があり、今回参加が決まりました。稲留さんは、2月に本校で開催された三股町地産地消料理コンクールで日ごろの学習の研さん(有明中出身)が特別賞を受賞しています。(2面に関連記事)

入会式では、朝倉勝昭会長に普通科の安永吏希さん(宮若西中)が「桜美会の一員として自覚を持ち、会則に従い都城東高等学校の発展のために頑張ることを誓います」と力強く誓いの言葉を述べました。

### 都城東高同窓会 桜美会入会式

卒業式に先立ち、同窓会(桜美会)の入会式並びに学園の発展に貢献した生徒に贈られる学園賞などの各種表彰もありました。

### 各種表彰

(カッコ内は出身中学校、敬称略)  
【学園賞】スポーツの部 長友悠泰(唐瀬原) 全日本都道府県対抗剣道優勝大会県代表▽学術の部 田中ケイトカイラ(永久津) 英語検定準1級・3年間成績上位【学園特別賞】女子ソフトボール部 全国選抜大会・インターハイ出場及び毎朝の清掃活動【日本私立中学高等学校連合会賞】竹之内夏姫(高崎) 【産業教育振興中央会賞】宮越未宇(妻ヶ丘)、福重優海(有水)、永野稜(山之口) 【全国商業高等学校協会賞】黒木優花(高鍋西) 【全商検定5種目1級合格者表彰】宮越未宇



誓いの言葉を述べる安永さん

## 10年後の私は。

私たちの夢

### 介護福祉士



普通科(健康・福祉)3年  
牛谷 菜奈さん

授業で人の役に立つ生き方を学びました。その道を進んでいきたいと思います。(山田中)

### 鮮魚職人



調理科3年  
大貫 聖竜さん

鮮魚関係の仕事をして、一人前に魚をきれいにさばけるようになっていきます。(三股中)

### 調理師



調理科3年  
大浦 陸さん

和食一本で生き、自分の仕事に誇りを持って頑張っています。(妻ヶ丘中)

### ブライダルプランナー



調理科3年  
森 夏恋さん

ブライダルプランナーとしてお客様に笑顔で接していきます。(三股中)

### 養殖のプロ



調理科3年  
茨木 慶仁さん

魚の養殖に携わっている。世界に提供できるようおおいしいプリアを育てています。(妻ヶ丘中)

### 電気のエキスパート



自動車工業科3年  
東條 慎さん

人々の暮らしを守り、産業の発展を支えるための電気を送る仕事に就いている。(祝吉中)

### 校内行事

- 22日(金) 修了式
- 27日(土) 卒業式
- 3月(月) 始業式
- 5日(金) 第55回入学式
- 6日(土) 第11回自動車専攻科入学式
- 15日(月) 家庭訪問週間スタート。23日(火)まで。
- 27日(土) 土曜授業(授業参観)・PTA総会

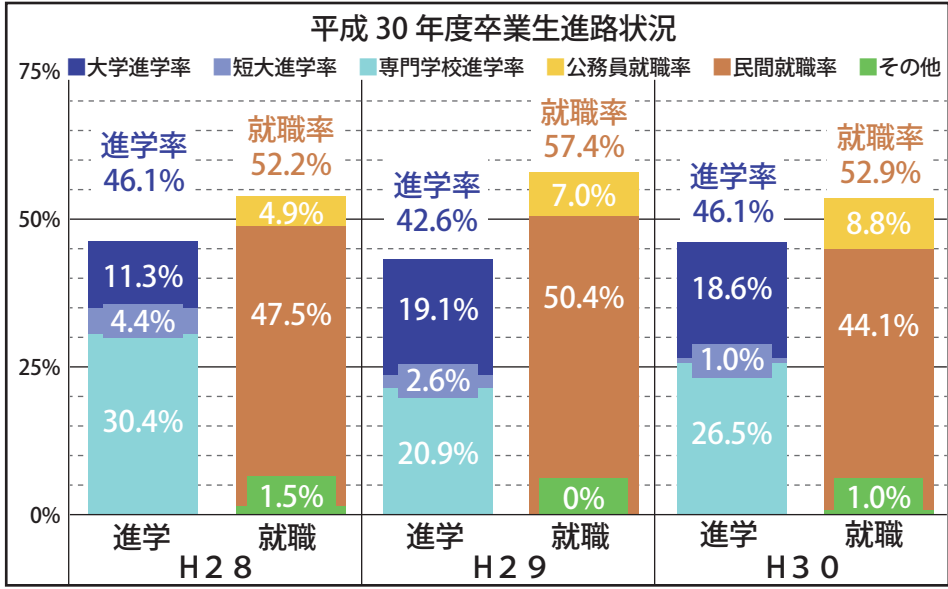




# 進路

## 2018年度

### 1回目合格率が伸長 「早めの準備が奏功」

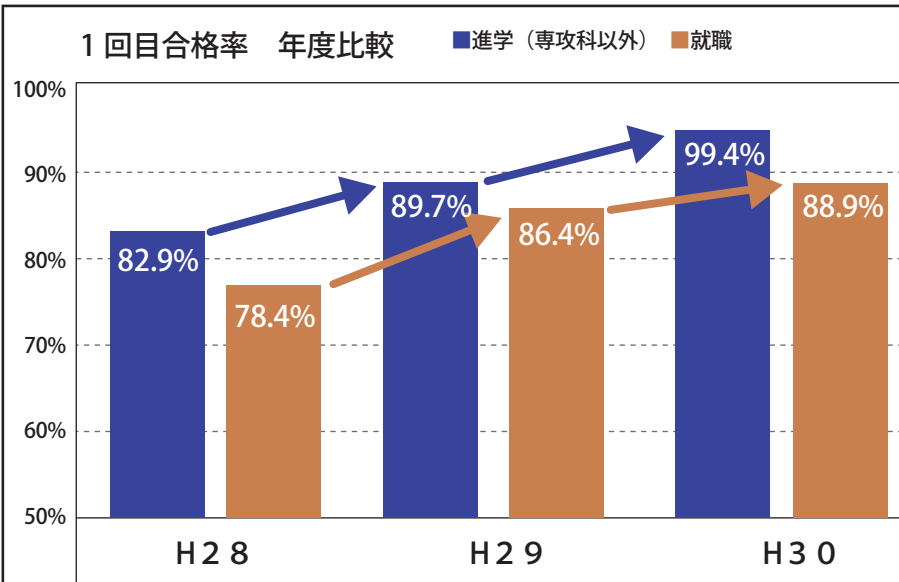


2018年度の本校卒業生の進路状況を紹介します。進路指導部により、進路率、就職率ともに過去2年と比較して大きな変化はなく、進学率46.1%、就職率52.9%、その他1%でした。しかし生徒が希望した進路先が1回の試験、面接で決まる「1回目合格率」は伸長しており、今年度は進学94.4%、就職88.9%でした。担当の田中満雄進路指

導部長は「合格のため準備を夏休み以前(特に大学進学希望者は2年生から)に開始したことが大きな要因」とし、「何事も早い段階からの準備が大切である」とを意味している」と分析しています。

■指定校推薦受験者が増加

進学関係では、大学受験は指定校推薦受験者が増加し36%と昨年度より32%も



増えています。また私立大学合格者のうち、特待・減免制度適応者が全体の50%に上っています。

短大進学は、保育系を希望する生徒は多いものの全体としては減少傾向にあり、即戦技術を身につける専門学校を選択する生徒が増えています。

■欠席日数は10日未満

就職関係では公務員希望が伸長しています。

今年度は昨年度に比べ1.8ポイント増の8.8%。全員が自衛隊を希望しました。自衛官候補生(任期制)だけでなく、一般曹候補生(非任期制)も合格しています。対して民間への就職は昨年度比6.3ポイント減の44.1%となっています。

就職に関連して「欠席日数と合否」の分析も出ています。田中部長は「欠席日数は少ないに越したことはないといわれる。その事実が数

**1年生4人が合格**  
**英検準1級**

第3回日本実用英語技能検定試験(英

男子剣道部が3月27、28の両日、愛知県の春日井市総合体育館で開催される「第28回全国高等学校剣道選抜大会」に2年ぶり4回目の出場をします。



全国大会へ出場するメンバー

値で表れている」といいます。それによると、「1回目合格」を果した生徒の平均欠席日数は3年間で16日でした。これを超すと厳しくなっています。田中部長は「高校生活の中でやむをえないいろいろな欠席が発生すると思うが10日未満で」と話しています。

**創部2年目で九州大会ベスト8**  
**男子バレー部**

第29回全九州選抜高等学校バレーボール大会は2月8-10日、都城市の早水公園体育文化センターなど9会場でありました。

創部2年目で県代表の出場権を手にした本校男子バ

初戦は、群馬県代表の沼田高校です。残留夢主将(大隅中出身)は「ここ一本が取れるよう練習に励み、高みを目指します」と誓っていました。

1年生4人が合格しました。このほか、2級(高校卒業レベル)にも1年生6人が合格しました。

本校では、「使える英語」をキーワードに全校生徒が英検に挑戦しています。

2019年度の第1回検定試験は5月31日です。



アタックを決めるアラインさん

鞍田凌人主将(妻ヶ丘中出身)は「夏のインターハイで雪辱を期します」と誓っていました。

代表の鹿兒島城西高校とあたり善戦しましたが、一歩及びませんでした。

全勝で勝ち進み、決勝トーナメント戦に臨みました。ベスト4進出をかけた準々決勝では、鹿兒島県代表の鹿兒島城西高校とあたり善戦しましたが、一歩及びませんでした。



開会式で選手宣誓をする鞍田凌人主将(左)



左から濱崎さん、大塚さん、小田さん

**新メニュー開発**  
**三股町内食料**  
**コンクール**

三股町内の食材を使って新メニューを開拓する第7回三股町地産地消料理コンクール(町農畜産物利用地域活性化推進協議会主催)は2月9日、本校調理室でありました。

本校調理科の2



左から外山さん、原口さん、花牟礼さん

成績は次の通り。(カッコ内は出身中学校、敬称略(料理))

①小田竜士(松山) ②大塚満里奈(妻ヶ丘) ③濱崎葵羅莉(祝吉) (デザート) ①外山悠(小松原) ②原口礼慈(三股) ③花牟礼真桜(小松原)

年生25人が料理部門に18作品、デザート部門に7作品を出品しました。(1面参照)

本校普通科特別進学コース2年の齋藤朱音さん(末朱音さん)が3月22、23日、つくば国際会議場(茨城県)で開催される「つくばサイエンスアイデアコンテスト2019」に英語ポスター発表で参加します。

コンテストは、「未来の科学者」の芽を



齋藤朱音さん

**苔の研究を英語で発表 齋藤朱音さん(普通科特進2年)**  
**「つくばサイエンスアイデアコン」に参加**

発掘し、育てる試みとして10年から始まっています。ノーベル物理学賞を受賞した江崎玲於奈博士ら世界的レベルの研究者、科学者の前でプレゼンテーションし、その方々とディスカッションします。

齋藤さんの研究は、苔(こけ)の食料化と砂岩を使う育成に関するもので、食料危機に貢献するための研究です。齋藤さんは「自分を含めて会場の皆様と一緒に発表を楽しめたい」と話しています。